

平成 28 年度町政懇談会記録（要旨）

開催日：平成 28 年 7 月 23 日（土）

開会：午後 1 時 30 分 閉会：午後 3 時 00 分

場所：笹尾西 1 丁目集会所

参加者：男 9 人、女 8 人 計 17 人

町職員：町長、副町長、教育長、総務部長、町民課、財政課、政策課

○懇談

男性

集会所の建て替えの件ですが、事前に町長へ質問状を出させていただきました。お答えもいただきましたが、答えになっていないものが多々あったので改めて意見書を出させていただきました。お話の中で詰めておかなければならないことは、地縁団体登録をして、法人化して財産の所有権を得て頂きたいという話だったかと思うんですが、そのためには、自治会の全構成員の半数以上の賛成を必要とするという話でした。どの自治会にも、何割か非自治会員の方がいらっしゃいますが、これは自治会の構成員にあたるのでしょうか。非自治会員の方は対象外でしょうか。

町長

自治会の構成員ですので、非自治会員につきましては、構成員に入りません。地域の集会所ではなく、あくまで自治会の集会所ですのでそのようなかたちになります。

町民課長

自治法に定められているのは、当該地域、この場合は笹尾西 1 丁目、に住む相当数、過半数以上の者で組織されたものでないと自治会としては認められないという規定がございます、その自治会の中の相当数、過半数の同意が必要であるということでございます。

男性

町長の説明の中でなかったことで大事な点として、集会所の建て替えを自治会の経費を持ってすると最大 1,000 万円の補助が出るということなんですが、集会所の所有権を持つと固定資産税がかかってくるはずですが、公共的な面を持ちますので税に関して減免等の処置があると思うんですが、そこらへんをはっきりと明言していただきたい。

もう 1 つは議会でも質問がありましたが、お金を持っている自治会と持っていない自治会とがあると思うんですが、融資という点についてどういったお考えをお持ちですか。

副町長

税についてですが、収益事業を行う場合と行わない場合とあるわけですが、自治会というのは収益事業を行わないという前提で、町税、県税、法人税はかかりません。

登録免許税というのが国税であるのですが、それだけはかかります。

町民課 融資については、金融機関から自治会がお金を借りるということになると思うんですが、その点について町が担保するというか、保証して利子補給という形で自治会に負担がかからないような融資制度を現在検討しています。融資ということですので、上限が1,000万円、2,000万円の建物を建てると、1,000万円は補助金、1,000万円は自己資金が必要になりますが、やはり半分程度は自治会で自己資金を確保して頂く必要があるのではないかと考えております。

男性 こういうことは、質問してから分かることではなくて、広報等で大事な点について周知して、聞かなくても分かるようにするべきだと私は思います。内容は分かりました。

町民課長 地縁団体の手引きであるとかそれに類したものは、ホームページに掲載させていただいております。融資制度につきましては、政策形成過程でございますので、確定した段階で同様にホームページ上に掲載させていただいたり、広報等で周知させていただいたりさせていただきますので、ご了承いただきたいと思います。

男性 集会所の駐車場の整備にご尽力いただきましたこと誠にありがとうございます。今後建て替えの法律的なことで、自治会に対する支援、助言を頂きたいと思っております。

集会所の位置づけですが、災害時においては、小学校の体育館が公的な避難所になっていますが、この集会所はそういった位置づけになっていないと思いますので、地域の拠り所として緊急避難場所として位置づけいただけたらと思います。自治会としては、一度集会所に集まって、その後学校に行くかどうか判断するというようなかたちで防災訓練をしまして、是非緊急時の避難所として集会所の位置づけを考えていただけたらと思います。

もう1つ、自治会の運営上の問題になってくると思うんですが、役員の成り手、班長の成り手に関して苦勞が多いんです。今後人口減少も進んでいきますので、行政と自治会とのつながりをもっと密にしていきたいと思っております。町長の話の中で元気老人サロンの話がありました。笹尾西1丁目は桜会という元気老人サロンがあるんですが、これがなくなると自治会との人間関係が随分希薄になるんですね。是非その辺のところも配慮していただきたいと思います。地域の支え合い事業、コーディネーターを派遣して行政だけがやるのではなくて、自治会の運営の中でも、私達自身が実感を持てるような方向でやっていただきたいと思います。

それから質問なんですが、保育園跡地は若者に住んで頂ける魅力あるものにしたいというお話でしたが、その点について業者任せになっているのか、町長のそういったポリシーが含まれて建設が進んでいるのかお伺いしたいと思います。

町長

これからの集会所の建て替え、法人化に向けてですが、町民課が各自治会に寄り添ってお話し合いをさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

災害時の一時避難所を集会所にというのは、私はありかなと思っています。2年前に特別警報がでました。その時に各自治会長さんに連絡し集会所を開けてもらいましたが、ああいった形で一時避難所として使用するのが一番現実的だと思います。今後我々の中でも議論をしていきたいと思っています。

元気老人サロンの話ですが、我々としては各自治会でシニアクラブを作ってもらくと色んなことがスムーズに進むのかなと考えています。地域というのは自治会単位のことを考えているので、その中で支え合いというのをやっていっていただきたい。笹尾西1丁目には、桜会という元気老人サロンがあるという話でしたが、それを笹尾西1丁目のシニアクラブとして、シニアクラブ連合会に登録していただければ、シニアクラブの補助金もありますのでご活用していただければと思います。

保育園跡地の件ですが、大和ハウス、ミサワホーム、トヨタホームの3社の合同チームがあそこの開発をしていただいています。入札の際にプロポーザルという方式でさせてもらいましたので、ある程度こちらの意思を反映していただいているのがひとつ、落札していただいてからも随時報告をいただいています、打ち合わせをしながら進めています。

それともう1つあるんですが、この住宅開発だけではなく、団地の空き家をリフォームするなどして市場に出していきたいということも、この3社とお話させていただきました。この3社は名古屋方面の情報もたくさん持っていて、東員町のニーズはとても高いというお話もされてきました。業者だけではなかなか話を持っていても進みませんが、そこに行政も入って行って、空いているのなら売っていただけませんかという仲介をして、市場に出していくようなかたちにしていきたいと思っています。ちなみに、あそこにはモデルハウスのようなものが、3、4棟ほど建つ予定ですので、見に来ていただいて購買意欲を掻き立てるような案内をしていただければというかたちで話し合いをしておりますのでよろしくお願いいたします。

男性

現在集会所の建て替えで色々と考えていますが、現状で自治会の統合とかは考えていらっしゃらないかをお聞きしたいと思います。

町長

この団地の人の循環はとても大事だと思っています。保育園の跡地の開発はひとつの起爆剤というかとっかかりだと思っています。先ほども話しましたが、東員町は名古屋方面でも非常に人気があり、来たくとも家がないんだ、家さえあればすぐに売れるんだということを言ってらっしゃいました。ですから、私はそこに非常に期待しています。昨年空き家の実態調査をしまして、空き家というのが590軒くらいありました。その内142軒というのは水道の栓が止まっているところなんです。水道の栓が止まっていないところというのは、時々誰かが来て掃除をしたりだとか、出張先からたまに帰ってくるだとかそういうものだと思うんです。142軒というのは水道も使わな

い、変な言い方ですが、本当の空き家だと考えています。それをリフォーム等して上手く活用していきたいと思います。また、笹尾地区は空き地が多いんです。ですから、この空き地をもっと上手く売れさえすれば必ず人が来てくれると思います。そういったことを進めていって、人口は減りはしますが、その減少幅を緩やかにしたいと思います。

男性 ふるさと納税についてはいかがお考えですか。

町長 ふるさと納税ですが、私ははっきり言っておすすめしません。基本的にふるさと納税制度に私は大反対です。ふるさと納税の趣旨というのは、大都市に出て行った人達が、自分が小さい頃から育ったふるさとのために役立てて欲しいという気持ちで寄付をするということだったのに、今ではカタログショッピングになっています。本来この制度は地方の財源を増やそうということで始まりましたが、全体で考えれば確実に財源は減ります。儲かるところもあれば減収するところもあって、それをならすと1よりも減ります。この制度はどっかで歯止めをかけないといけないと思っています。ですから東員町は参戦しません。総務省の役人にもやめるように働きかけています。

男性 しかし、寄付が少ないというのは、つまるところ魅力がないということだと思えます。資料にも観光を増やすとかありますが、空き家も私は何十年か経つと僻地の限界集落と一緒になかたちになってしまうんじゃないかと思っています。家を壊すと税金が高くなるから壊さない、自然に壊れるまで待つという人がいます。果たして先ほど言われたような対策で回避できるのかというのがあります。それと介護予防で新しくシニアクラブを作るという話ですが、今までの元気老人サロンでも随分予算を使ってきたと思うんですが、投資効果と成果と数値で表してくださいよ。ただ闇雲にお金をかけてもダメだと思うんです。コーディネーターを派遣するといってもどういったことをしていただけるのか具体的なことが分かりません。平均年齢は笹尾が一番高く、今の笹尾の姿が10年後に城山の姿になると思います。

それと、水道のことですが、新しい何か画期的な水道管を取り入れるということでしょうか。

町長 空き家については、リフォームなんかは一例で他にも考えています。1つは、企業のゲストハウスとして使えないかということです。企業では、お客さんや他の地域の従業員が研修等で年間何百人と来るそうです。その人達は、桑名のビジネスホテルに泊まるんですが、それが莫大な費用になるらしいです。それなら、空き家を改装してそこに止まってもらうというようなことが出来ないか今検討してもらっています。また、社宅として使えないかと企業側から提案もいただきました。出来るだけ会社から近いところで住ませたい、歩いて通える範囲でないかという声をいただいています。ゲストハウスがもし上手くいけば、その空き家を掃除したりまかないをしたりすると

いう仕事が出来ます。それを地域の人にまかしてもらえれば雇用が生まれます。まかないをすることになれば、食材がいらいます。その食材の調達に町内の農家の方と契約をしていただければ商売になります。企業とタイアップして空き家対策をしていきたいと考えています。

もう1つ空き家対策として、地域の中で使えるような空き家があれば、そこを地域の皆さんが集まれる場所、集会所とはまた別の意味で集まれる場所として使えないか。地域でそういった声をいただければ、地主さんと行政でお話させていただいて、借りることが出来ればなと思っています。

男性

私が調べたところによると、八王子は昔僻地だったんですが、学校が出来て若者が入ってきて安く若者にアパートとかを貸して、朝と夜だけ顔を合わせるだけでも非常に老人が活性化したとのこと。工場誘致なんかよりも学生用の宿泊施設とかで若い人に来ていただけるようなことを研究していただきたいと思います。

町長

言いたいことは分かるんですが、大学生を引っ張ってくるというのは立地的になかなか難しいので、少なくとも需要のある若い人が移り住むということをまずやっていきたいと思っています。

それとシニアクラブの件ですが、数字的にきちっと出るようなものはなかなか難しいんです。質問に直接リンクするかは分かりませんが、今年から三重大学と健康長寿の関係で共同研究をします。どういことが健康長寿につながるのか洗い出してもらって具体的なものが明らかになればそこに集中して施策を行っていききたいと思っています。

水道に関しては、地震が来てはすぐ折れるようなものではなく、耐震化をしていききたいと思っています。

女性

公共施設について伺いたいのですが、今後建て替えや修繕を計画的にやっていただくと思うんですが、役場の施設の中で一番古いと私は思っている保健福祉センターの特にトイレの改装をお願いしたいと思っています。利用する人は高齢者が多く、洋式トイレもなく非常に不便しています。

あと、待機児童ですが東員町にはいるんですか。もしいるとしたら何人くらいいるんですか。

副町長

保健福祉センターですが、昭和50年代に建てられた非常に古い建物で、活用方法について議会とも相談をさせていただいています。発達支援室にするとか、現在車を横に付けて検診をしています。検診時の動線が悪いとか、雨だと濡れるだとか色々問題がありますのでトイレを含めて全体的に改修しようとしていまして、予定では今年度中に基本設計をして、来年度中に工事にかかれればと考えています。

教育長 待機児童についてですが、東員町では子育て支援に力を入れるということで、4月時点では待機児童は0です。待機児童をなくすために、保育士の数を増やしクラスを増やしています。ただ例えば9、10月とかの年度途中で入られるときに保育士が見付からない場合があります。保育士がみつければクラスを増やして対応するのですが、みつからない場合、育休の延長をしてもらうような方が数名いらっしゃる時があります。繰り返しますが基本的に4月時点では待機児童0にしています。ただ徐々に枠がいっぱいになっています。特に0、1歳児がいっぱいになってきています。

女性 クラスと言うのは各保育園で設けられているんですね。

教育長 基本は、例えば笹尾西の人は笹尾の保育園に入れるんですが、いっぱいになった場合には神田にいてくださいとか、城山にいてくださいとかはあります。未満児は町全区で考えています。

男性 一部家が道路よりも低い場所があるんです。ちょっとした段差ですが、高齢者は危ないし、車がすったりするので、配水管の工事をする時は、その辺を考慮して同じ高さくらいにしていただければと思います。

若者の呼び込み策や、空き家対策などの人口減少対策や、税の収入確保等色々お話を聞かせていただいて努力していただいているのがよく分かりました。その中に高齢者への目線を入れていただいて、若者が転入してきた時に年寄りが元気ないぞというのではせっかく来てくれた若者にいい印象を持たれないので、高齢者が明るく生き生き生活出来るように高齢者対策も行なって欲しい。町長にもう1期やって欲しいと私に思わせるようなことをしていただきたいと思います。国という枠組みの中で東員町が頑張っていたいのは分かります。年金や医療費、消費税など東員町ではどうしようもないことがある国の大きな枠組みの中で、東員町をどう舵取りしていくか町長の役割は非常に大きいです。期待しておりますのでよろしくをお願いします。